



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4312 URL https://www.cybernet.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 寛 (TEL) 03-5297-3010
 定時株主総会開催予定日 2021年3月10日 配当支払開始予定日 2021年2月24日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月11日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	21,665	1.5	2,877	42.4	2,840	32.4	1,561	24.1
2019年12月期	21,350	8.3	2,020	34.5	2,145	27.4	1,258	—

(注) 包括利益 2020年12月期 1,575百万円(23.1%) 2019年12月期 1,280百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	50.09	—	11.3	13.2	13.3
2019年12月期	40.38	—	9.6	10.7	9.5

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 一百万円 2019年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	22,242	14,480	64.2	457.76
2019年12月期	20,821	13,636	64.7	432.12

(参考) 自己資本 2020年12月期 14,272百万円 2019年12月期 13,464百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	2,716	△1,555	△742	10,337
2019年12月期	2,590	△482	△512	9,935

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	7.69	—	12.50	20.19	629	50.0	4.8
2020年12月期	—	10.43	—	14.62	25.05	781	50.0	5.6
2021年12月期(予想)	—	13.47	—	13.47	26.94		50.0	

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	22,400	3.4	2,700	△6.2	2,670	△6.0	1,680	7.6	円 銭 53.88

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
新規 1 社（社名）サイバネットMBS E株式会社、除外 - 社（社名） -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	32,076,000株	2019年12月期	32,076,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期	897,851株	2019年12月期	917,779株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	31,172,017株	2019年12月期	31,158,257株

(注) 役員報酬BIP信託口及び株式付与ESOP信託口が保有していた当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2019年12月期 74,769株）。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の業績は、売上高が216億65百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は28億77百万円（同42.4%増）、経常利益は28億40百万円（同32.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は15億61百万円（同24.1%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延の影響はありましたが、CAEソリューションサービス事業、ITソリューションサービス事業ともに増収となりました。出張経費やイベント等の販売促進費の未消化、ならびに経費コントロールによる利益確保に努めた結果、大幅な増益となっております。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

(CAEソリューションサービス事業)

売上高は175億70百万円（前年同期比0.4%増）、セグメント利益は42億39百万円（同29.0%増）となりました。国内では、主力商品のマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツールの新規ライセンス販売は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部の顧客で導入見送りが発生しましたが、保守契約の更新は同様の影響を大きく受けず堅調に推移いたしました。エンジニアリングサービス等サービスビジネスは新型コロナウイルス感染症の影響による低迷から復調傾向にあるものの、一部のプロジェクトの開始遅延や集合教育型の有償セミナーが中止となり、低調に推移いたしました。

海外では、販売子会社において、マルチフィジックス解析ツール、光学系解析ツール等の販売が好調に推移しました。開発子会社についても、STEM※コンピューティング・プラットフォーム、公差解析マネジメントツール、最適設計支援ツール等の自社開発ソフトの販売と技術サポートサービスが、売上・利益に寄与しております。

※STEM: Science, Technology, Engineering, and Mathematics (科学、技術、工学、数学)という総合的な分野の総称。

(ITソリューションサービス事業)

売上高は40億94百万円（前年同期比6.3%増）、セグメント利益は3億38百万円（同14.3%増）となりました。

在宅勤務（テレワーク）等の新しい働き方の拡大、次世代アンチウイルスソフトの導入等を背景に、クラウド製品を含むセキュリティソリューション、IT資産管理ソリューションが伸長しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、222億42百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億21百万円増加しました。主として、現預金等の流動資産が増加したことによるものです。

負債は、77億62百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億77百万円増加しました。流動負債における助成金返還引当金が主な要因です。

純資産は、144億80百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億44百万円増加しました。主として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴って利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は64.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は103億37百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億2百万円増加しました。当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況とその主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、27億16百万円のプラスとなりました（前年同期比1億26百万円増）。法人税等の支払（8億23百万円）がありましたが、主に税金等調整前当期純利益（24億14百万円）の計上により営業キャッシュ・フローはプラスとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、15億55百万円のマイナスとなりました（前年同期比10億72百万円減）。経営システム基盤強化のための無形固定資産の取得による支出（4億17百万円）及び親会社への貸付金の貸付・回収の収支11億9百万円が主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億42百万円のマイナスとなりました（前年同期比2億29百万円減）。株主配当金の支払（7億13百万円）が主な要因です。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率 (%)	69.0	67.6	66.3	64.7	64.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	106.9	109.2	89.9	131.7	136.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算定しております。
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 4. 有利子負債は該当ありません。

(4) 今後の見通し

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高が224億円(前年同期比3.4%増)、営業利益が27億円(前年同期比6.2%減)、経常利益が26億70百万円(前年同期比6.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益が16億80百万円(前年同期比7.6%増)を見込んでおります。営業利益および経常利益の減少は、2020年度は新型コロナウイルスの影響で旅費交通費や展示会等の経費の未消化があったこと、補助金を受領したこと等の一時的な要因によります。

上記の見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,019,357	4,418,783
受取手形及び売掛金	4,382,373	4,440,137
有価証券	7,000,000	6,000,000
商品及び製品	8,910	13,104
仕掛品	9,472	35,458
原材料及び貯蔵品	22,032	11,371
短期貸付金	3,360,115	4,469,679
その他	1,223,421	820,459
貸倒引当金	△3,565	△3,610
流動資産合計	19,022,119	20,205,384
固定資産		
有形固定資産		
建物	265,229	223,463
減価償却累計額	△205,686	△157,950
建物（純額）	59,543	65,512
車両運搬具	764	737
減価償却累計額	△764	△737
車両運搬具（純額）	—	—
工具、器具及び備品	1,072,200	1,142,584
減価償却累計額	△811,639	△820,837
工具、器具及び備品（純額）	260,561	321,746
その他	44,735	—
その他（純額）	44,735	—
有形固定資産合計	364,840	387,259
無形固定資産		
その他	280,695	718,535
無形固定資産合計	280,695	718,535
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758	1,697
繰延税金資産	807,912	724,901
その他	519,132	351,473
貸倒引当金	△174,887	△146,311
投資その他の資産合計	1,153,914	931,760
固定資産合計	1,799,450	2,037,555
資産合計	20,821,570	22,242,939

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,493,580	1,482,682
未払法人税等	530,742	406,964
賞与引当金	769,723	651,513
役員賞与引当金	64,890	61,564
助成金返還引当金	—	439,186
前受金	2,021,158	2,006,944
その他	1,045,766	1,439,889
流動負債合計	5,925,860	6,488,745
固定負債		
退職給付に係る負債	1,230,834	1,240,051
繰延税金負債	28,620	33,814
固定負債合計	1,259,455	1,273,865
負債合計	7,185,316	7,762,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	909,000
利益剰余金	12,145,836	12,991,279
自己株式	△577,684	△565,150
株主資本合計	13,472,152	14,330,129
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△8,106	△58,125
その他の包括利益累計額合計	△8,106	△58,125
非支配株主持分	172,208	208,324
純資産合計	13,636,254	14,480,328
負債純資産合計	20,821,570	22,242,939

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	21,350,645	21,665,009
売上原価	12,868,768	12,616,940
売上総利益	8,481,876	9,048,068
販売費及び一般管理費	6,461,675	6,170,886
営業利益	2,020,201	2,877,182
営業外収益		
受取利息	21,533	21,099
為替差益	—	6,220
助成金収入	118,738	9,272
その他	7,934	6,688
営業外収益合計	148,207	43,280
営業外費用		
売上割引	44	139
為替差損	22,519	—
助成金の返還	—	79,534
その他	113	728
営業外費用合計	22,677	80,402
経常利益	2,145,731	2,840,059
特別利益		
固定資産売却益	57	—
特別利益合計	57	—
特別損失		
固定資産売却損	—	32
固定資産除却損	5,875	20,317
減損損失	8,622	8,138
貸倒引当金繰入額	59,653	—
助成金返還引当金繰入額	—	※1 376,961
その他	—	20,540
特別損失合計	74,150	425,989
税金等調整前当期純利益	2,071,637	2,414,070
法人税、住民税及び事業税	793,456	705,330
法人税等調整額	△34,426	85,294
法人税等合計	759,029	790,624
当期純利益	1,312,608	1,623,445
非支配株主に帰属する当期純利益	54,361	62,081
親会社株主に帰属する当期純利益	1,258,246	1,561,363

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	1,312,608	1,623,445
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△32,111	△47,610
その他の包括利益合計	△32,111	△47,610
包括利益	1,280,496	1,575,835
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,226,384	1,511,345
非支配株主に係る包括利益	54,112	64,489

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	995,000	909,000	11,543,732	△734,142	12,713,590
当期変動額					
剰余金の配当			△499,650		△499,650
親会社株主に帰属する当期純利益			1,258,246		1,258,246
自己株式の取得				△34	△34
自己株式の処分					—
自己株式の消却			△156,492	156,492	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	602,104	156,457	758,562
当期末残高	995,000	909,000	12,145,836	△577,684	13,472,152

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	23,755	23,755	130,308	12,867,654
当期変動額				
剰余金の配当				△499,650
親会社株主に帰属する当期純利益				1,258,246
自己株式の取得				△34
自己株式の処分				—
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△31,862	△31,862	41,899	10,037
当期変動額合計	△31,862	△31,862	41,899	768,599
当期末残高	△8,106	△8,106	172,208	13,636,254

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	995,000	909,000	12,145,836	△577,684	13,472,152
当期変動額					
剰余金の配当			△714,665		△714,665
親会社株主に帰属する当期純利益			1,561,363		1,561,363
自己株式の取得					—
自己株式の処分			△1,255	12,534	11,279
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	845,442	12,534	857,977
当期末残高	995,000	909,000	12,991,279	△565,150	14,330,129

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△8,106	△8,106	172,208	13,636,254
当期変動額				
剰余金の配当				△714,665
親会社株主に帰属する当期純利益				1,561,363
自己株式の取得				—
自己株式の処分				11,279
自己株式の消却				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△50,018	△50,018	36,115	△13,902
当期変動額合計	△50,018	△50,018	36,115	844,074
当期末残高	△58,125	△58,125	208,324	14,480,328

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,071,637	2,414,070
減価償却費	225,515	237,282
減損損失	8,622	8,138
受取利息及び受取配当金	△21,533	△21,099
為替差損益 (△は益)	17,605	9,520
固定資産売却損益 (△は益)	△57	32
固定資産除却損	5,875	20,317
売上債権の増減額 (△は増加)	128,200	17,068
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,523	△25,357
仕入債務の増減額 (△は減少)	△25,971	296,346
未払費用の増減額 (△は減少)	61,805	141,802
未払消費税等の増減額 (△は減少)	115,495	9,301
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	131,018	△23,632
賞与引当金の増減額 (△は減少)	216,704	△118,362
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	37,350	△2,654
助成金返還引当金の増減額 (△は減少)	—	419,954
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△96,535	9,216
その他	127,356	126,441
小計	3,007,611	3,518,386
利息及び配当金の受取額	21,493	21,434
法人税等の支払額	△439,051	△823,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,590,053	2,716,706
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△82,280	△79,850
定期預金の払戻による収入	82,280	79,850
有形固定資産の取得による支出	△105,719	△99,452
有形固定資産の売却による収入	57	57
無形固定資産の取得による支出	△107,989	△417,695
事業譲渡による収入	7,753	74,567
貸付けによる支出	△1,178,635	△2,017,576
貸付金の回収による収入	905,095	908,012
その他	△3,190	△3,164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△482,627	△1,555,251
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△34	—
配当金の支払額	△500,032	△713,639
非支配株主への配当金の支払額	△12,212	△28,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512,280	△742,013
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,354	△17,094
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,556,791	402,346
現金及び現金同等物の期首残高	8,378,815	9,935,607
現金及び現金同等物の期末残高	9,935,607	10,337,953

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 当社連結子会社であるベルギーのNoesis Solutions NVでは、助成金に関する社内調査を行っている中で、不適正な支給申請を行っていたことが発覚し、外部専門家の調査結果を踏まえ、当社取締役会で助成金の返還を行うことを決定しました。これに伴い、返還金の見積額を助成金返還引当金繰入額として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品・製品及びサービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う商品・製品及びサービスについて、代理店販売、自社開発、サービス提供等の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業部を基礎とした商品・製品及びサービス別セグメントから構成されており、「CAEソリューションサービス事業」及び「ITソリューションサービス事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「CAEソリューションサービス事業」は、CAEソフトウェアの開発・販売及びCAEサービスの提供を行っております。

「ITソリューションサービス事業」は、ITソフトウェアの開発・販売及びITサービス、その他のソフトウェアの開発・販売及びその他のサービスの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	CAE ソリューション サービス事業	IT ソリューション サービス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	17,497,225	3,853,420	21,350,645	—	21,350,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,497,225	3,853,420	21,350,645	—	21,350,645
セグメント利益	3,285,907	296,676	3,582,584	△1,562,382	2,020,201
その他の項目					
減価償却費	173,723	40,263	213,987	11,528	225,515

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,562,382千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用

△1,562,382千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	CAE ソリューション サービス事業	IT ソリューション サービス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	17,570,551	4,094,457	21,665,009	—	21,665,009
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,570,551	4,094,457	21,665,009	—	21,665,009
セグメント利益	4,239,091	338,980	4,578,072	△1,700,890	2,877,182
その他の項目					
減価償却費	187,706	33,455	221,161	16,120	237,282

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,700,890千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用

△1,700,890千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産の金額は、当社では報告セグメントに資産を配分していないため、開示しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	432.12円	457.76円
1株当たり当期純利益金額	40.38円	50.09円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 株主資本において自己株式として計上されていた信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 1株当たり当期純利益金額の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度74,769株株であります。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,258,246	1,561,363
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,258,246	1,561,363
普通株式の期中平均株式数(株)	31,158,257	31,172,017

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2019年12月31日)	当連結会計年度末 (2020年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,636,254	14,480,328
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	172,208	208,324
(うち非支配株主持分(千円))	(172,208)	(208,324)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	13,464,045	14,272,004
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	31,158,221	31,178,149

(重要な後発事象)

該当事項はありません。